

- ・「えがおがあふれる わたしのふるさと小田原」絵画・写真の募集についてです。市では、将来都市像として「誰もが笑顔で暮らせる、愛すべきふるさと小田原」を掲げ、その実現に向けて「第7次小田原市総合計画第1期実行計画」の策定を進めています。このたび、将来都市像に親しみをもち、子どもたちが自分たちの暮らすまちについて考え、思いを表現する機会としていただくため、絵画を募集しています。身の回りの風景や大切な人、夢のある未来のまちの姿など、子どもたち一人ひとりの視点から見た「ふるさと小田原」を自由に描いていただきたいと考えています。また、総合計画における基本構想では、まちづくりの原動力として小田原の5つの力「自然の力」、「人の力」、「まちの力」、「産業の力」、「文化の力」を掲げています。これらの力をより多くの皆さんと実感し、さらに将来都市像への共感を広げることを目的として、市の魅力を広く発信する写真も募集しています。絵画については市内在住の小・中学生を対象として10月10日(金)まで、写真はInstagramをご利用されればどなたでも応募することができます。12月18日(木)まで募集しています。地域の方々に周知いただくとともに、写真については、もしご興味があればぜひ広報委員の皆様もご応募ください。
- ・令和8年4月に、本市で初となる公立認定こども園「小田原市立たちばなこども園」が開園します。認定こども園は、幼児教育と保育を一体的に行う施設で、保護者の就労などの要件の有無に関わらず利用が可能な施設です。市内には、既に私立の施設が5園ありますが、このたび、橘地域における幼児教育・保育の更なる充実を目指し、同地域の公立下中幼稚園および前羽幼稚園の2園を統合し、旧下中幼稚園の場所で、本市初の公立の認定こども園として開園するものです。園舎は、小田原産の木材を多用した木造2階建ての建物で、地元の無垢材に囲まれた大きな空間の中で園児達がのびのびと過ごすことができる環境が作られており、今から完成が待ち遠しく感じられます。なお、令和8年4月からの入園希望の申込みは、10月中旬の受付開始を予定していますが、これに先立ち、入園をご希望・ご検討されている方に向けた説明会を9月27日(土)と10月1日(水)の2日間、両日とも午前10時~11時の時間で、橘タウンセンターこゆるぎで開催いたします。皆様の周りで入園を検討している方がいらっしゃいましたら、ご案内いただけますと幸いです。
- ・高齢者の方を対象としたインフルエンザと新型コロナウイルス感染症の定期予防接種についてです。これまでのインフルエンザに加えて、昨年度から新型コロナウイルス感染症の予防接種も定期接種となり、一部費用を自己負担していただく形で実施しています。接種期間は、10月1日(水)から令和8年2月28日(土)までで、対象となる方は、65歳以上の方と、60歳以上65歳未満の方で一定の基礎疾患のある方となります。市民税非課税世帯、生活保護利用世帯等の方については、負担金免除の制度もございます。詳細につきましては、市ホームページや広報小田原9月号をご覧ください。
- ・9月27日(土)・28日(日)の2日間、小田原城址公園二の丸広場にて「健やかな食のまち小田原推進協議会」主催の、ローカルフードマルシェが開催されます。当イベントは、地場産の農水産物などを味わうことができるイベントで、当日は、飲食の提供ブースや、キッチンカーの出店を予定しています。また、27日(土)には、同会場内に「HTB(北海道テレビ放送)」の人気番組「水曜どうでしょう」の名物ディレクターと番組のファンが交流するイベント「水曜どうでしょうキャラバン2025」も同時開催されます。イベントの詳細につきましては、市ホームページや広報小田原9月号をご覧ください。今後も、多様な活動を通じて、市民の皆様はもちろん、市外から訪れる方々にも小田原の食文化の素晴らしさを広めてまいります。この機会にぜひ足をお運びいただければ幸いです。
- ・本市最大のスポーツイベントであります「城下町おだわらツーデーマーチ」を今年度は11月15日(土)と16日(日)の2日間で開催いたします。今回は第25回目の記念すべき大会となることから、7つのコースに加え、観光ガイド付きの集団ウォーキングを実施するほか、新たに大人から子どもまで、どなたでも気軽におさんぽ気分以小田原城周辺を歩く「みんなでおさんぽラリー」を実施いたします。また、先程ご案内した「ローカルフードマルシェ」も9月に引き続き併催する予定です。申込受付はすでに始まっており、9月30日(火)まで受け付けておりますので、多くの方のご参加をお待ちしております。このツーデーマーチにおいては、例年、一部の自治会の方々に給水所の運営等でご協力をいただいております。この場をお借りしまして、改めてお礼申し上げます。皆様のご協力無くしてこの大会の開催は実現いたしません。今年度も何卒ご協力をいただきますようお願いいたします。